

小田急電鉄 6000形 ROMANCE CAR-MSE

共通組み立て説明書

注意

お買い上げのお客様へ 必ずお読みください。

- この商品の対象年齢は15才以上です。(取組む部分がありますので、安全上15才未満には適しません。)
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れてください。窒息などの危険があります。
- 鋭い危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- マグネットカプラー(連結器の部品)は磁石を使用していますので、テレビ・時計・パソコンなどに近づけないでください。磁気で機能異常が起こる場合があります。

組立てる時の注意

- 取り付け部を無理な方向に曲げたり引っ張ったりしないでください。
- 部品はプラスチック用ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の中には、やむを得ず、とがった部分がありますので、気をつけて組み立ててください。
- シールは、必要な部分を切り抜いて貼ってください。
- 部品の加工の際の屑物、工具などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- Nゲージ鉄道模型のパーツなどのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。

《お買い上げのお客様へ》不都合な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

バンダイお客様相談センター

(東日本) 柏市豊四季2-41-22 ☎277-8511 ☎04-7146-0371
(西日本) 大阪市北区豊崎4-12-3 ☎531-0072 ☎06-6375-5050
●電話受付時間 月～金曜日(祝日を除く)10時～16時
●電話番号はよく確かめてお間違いのないようご注意ください。

Nゲージのパーツ交換について

小さなお子様は保護者の方と一緒に加工してください。

■動力ユニットの取り付け (Nゲージの線路上を走行させることができます。)

●電車・気動車への動力ユニットの取り付け

●KATO製「小型車両用動力ユニット」を使用します。シャーシと交換・装着します。

品番11-105	通勤電車①: コイルバネ台車タイプ
品番11-106	急行電車①: 空気バネ台車タイプ
品番11-107	通勤電車②: ボルスタレス台車タイプ
品番11-104	チビ客車用動力ユニット

●KATO製「チビ客車用動力ユニット」を使用する場合は、手すりを切り取ってからシャーシと交換・装着します。

●トレラー車への台車取付

●動力を入れない車面には、台車を取り付けます。

品番11-099	通勤電車①: コイルバネ台車タイプ
品番11-098	急行電車①: 空気バネ台車タイプ
品番11-097	通勤電車②: ボルスタレス台車タイプ

●床板に直接、ピン取り付け方式の各種台車を取り付けることができます。

●機関車への動力ユニットの取り付け

●KATO製「ポケットライン用動力ユニット」を使用します。このとき、スカートは外してシャーシと交換・装着します。

品番11-103	ポケットライン用動力ユニット
----------	----------------

●11-103は、購入時にはカプラーポケットの内側にストッパー(プラ小片)が入っていますので、必ずストッパーを取り外してから装着してください。

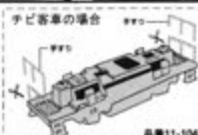
■パンタグラフの交換

●お好みのNゲージ用パンタグラフを別途お買い求めの上、交換してください。

品番11-401	PS14: 直流パンタグラフ
品番11-403	PS22: 直流下枠交差形パンタグラフ
品番11-404, 11-420	PS16: 直流パンタグラフ

●ピン圧入方式の各種パンタグラフを取り付けられます。

●各種の交換パーツについては、鉄道模型店、ホビーショップなどでお買い求めください。
●トレラー台車、パンタグラフなどの交換パーツは、メーカー、形式によって取り付けが違い(緑い)ものもありますので、この場合はそれぞれ調整のうえ取り付けてください。



通勤電車① コイルバネ台車タイプ
品番11-105
103系など

急行電車① 空気バネ台車タイプ
品番11-098
105系
485系など

通勤電車② ボルスタレス台車タイプ
品番11-107
E231系など

*11-420は屋根穴が4個の屋根に対応します。

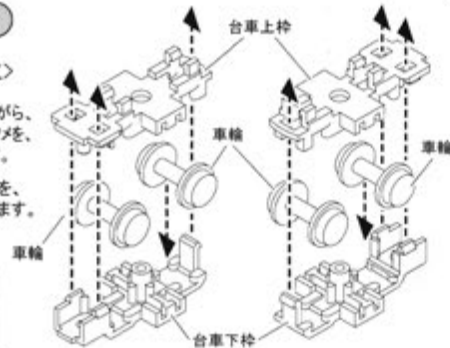
シャーシの組立

1 <台車の組立>

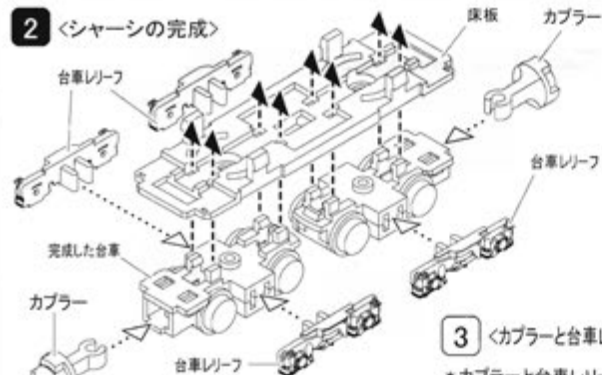
- 車輪2個をはさみながら、台車下枠の3箇所のツメを、台車上枠に通します。
- 前・後、2組の台車を、それぞれ組み立てます。

向きに注意!

台車上枠の向き
台車下枠の向きに
注意してください



2 <シャーシの完成>



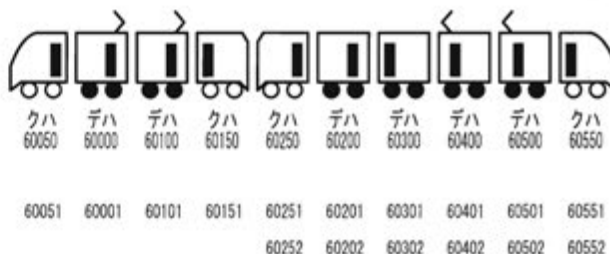
- 出来上がった台車を床板に取付けます。
- 台車の4箇所のツメを床板に通します。

3 <カプラーと台車リーフの取り付け>

- カプラーと台車リーフの取り付けは、先にシャーシを車体に取り付けてから、最後に取り付ける方が楽に作業できます。
- カプラーのマグネットには極性があります。編成を組むときは、向きに気をつけてください。

MSE・実車の編成例

新宿・北千住← 一箱根湯本・唐木田



台車リーフの向きに注意。



カプラー(連結器)について。

ダミーカプラー(先頭車正面などに使用します。)

●連結はできません。

ドロワー

(2両を固定連結する
場合に使用します。)



車体の組立て

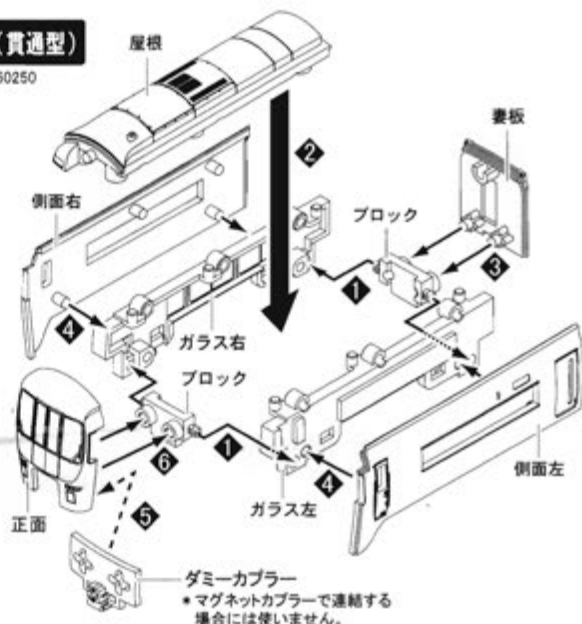
※取り付け部が固い場合があります。その場合にはドライバーの先などを利用して、しっかりと取り付けてください。

- ①左右のガラスの前後にブロックを取り付けます。
*ブロックの上下の向きに注意して、パチンと奥まではめ込んでください。
- ②屋根を取り付けます。
(パンタ付きの車両はパンタグラフを取り付けます。)
- ③妻板を取り付けます。
(先頭車は後方1枚、中間車は前後2枚取り付けます。)
- ④左右の側面を取り付けます。
- ⑤シャーシのつめに合わせて車体をかぶせます。
- ⑥前面を取り付けて完成です。
(必要に応じて、ダミーカブラーを付けてください。)

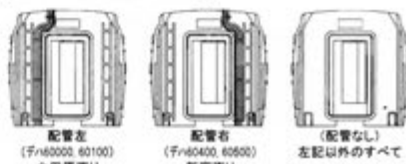
※取説に記載されている車両は、バリエーション内の一部です。正面パーツ、屋根パーツなどは、車種・塗装によってセットされているパーツが異なりますのでご注意ください。

先頭車(貫通型)

クハ60150、60250

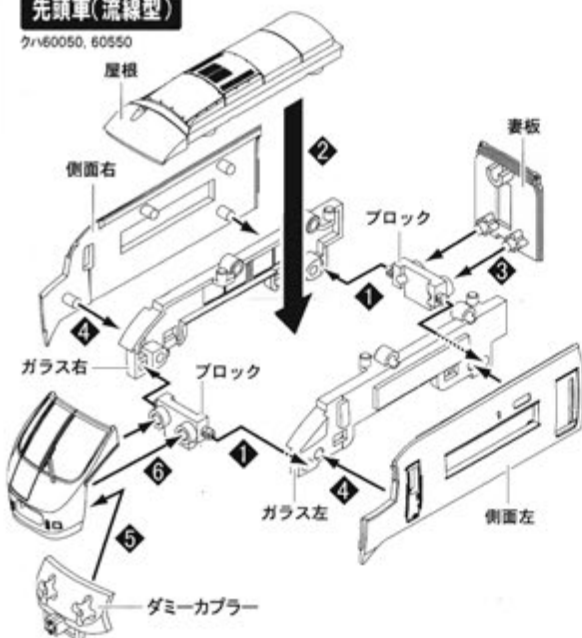


妻板の形状について



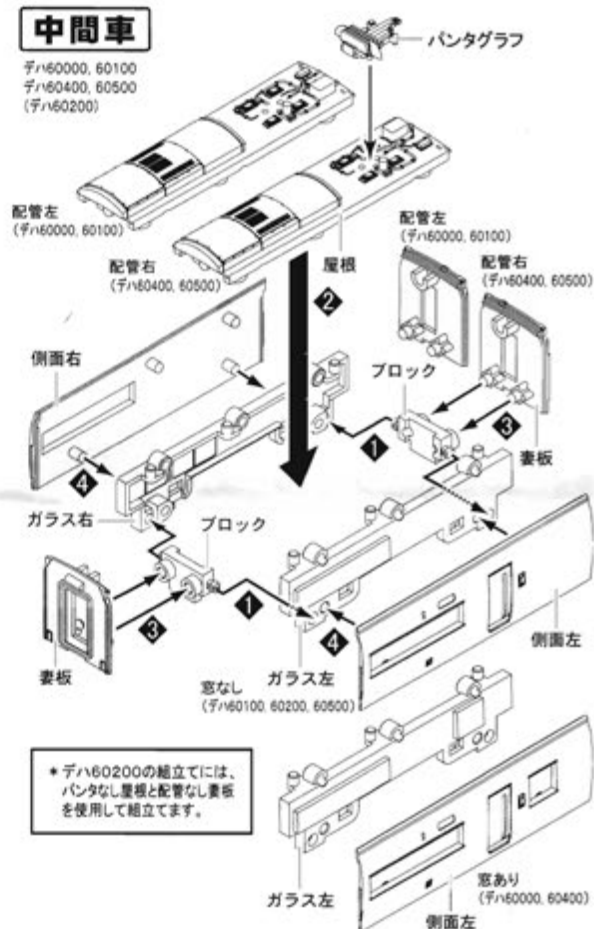
先頭車(流線型)

クハ60050、60550



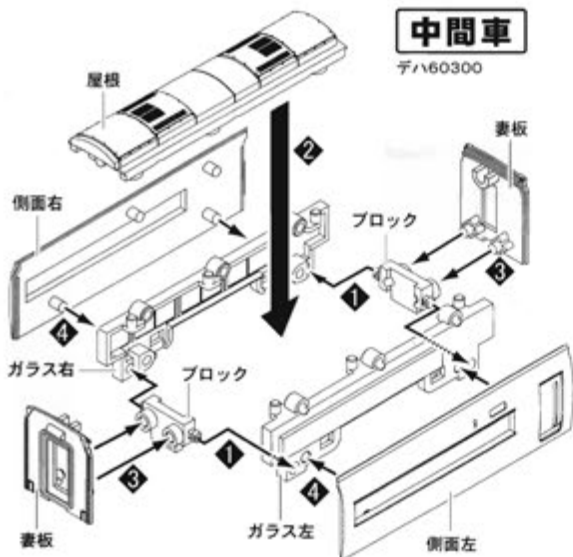
中間車

デハ60000、60100
デハ60400、60500
(デハ60200)



中間車

デハ60300



00000-1号車

1FPG.133-011 直線車-直線車(中心)

ROMANCE CAR-MSE

01

01

ROMANCE CAR-MSE

1FPG.133-011 直線車(直線)

ROMANCE CAR-MSE

02

ROMANCE CAR-MSE

ROMANCE CAR-MSE

02

ROMANCE CAR-MSE

00000-2号車

00000-3号車

03

ROMANCE CAR-MSE

03

直線車(直線)

ROMANCE CAR-MSE

04

04

00000-4号車

ROMANCE CAR-MSE

05

ROMANCE CAR-MSE

ROMANCE CAR-MSE

05

ROMANCE CAR-MSE

00000-5号車

06

ROMANCE CAR-MSE

00000-6号車

ROMANCE CAR-MSE

07

07

ROMANCE CAR-MSE

00000-7号車

ROMANCE CAR-MSE

08

00000-8号車

ROMANCE CAR-MSE

08

ROMANCE CAR-MSE

1FPG.133-011 直線車(直線車+直線車)

ROMANCE CAR-MSE

09

00000-9号車

ROMANCE CAR-MSE

09

10

ROMANCE CAR-MSE

2-FPG.133-011 直線車(直線)

00000-10号車

ROMANCE CAR-MSE

10